



2024年5月15日

各 位

会 社 名 株式会社カーチスホールディングス
(コード番号 7602 東証スタンダード)
代表者名 取締役兼代表執行役社長 長倉 統己
問合せ先 経営管理部 課長 高橋 英知
(TEL 03-3239-3185)

剰余金の配当（復配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記の通り、2024年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当（復配）の内容

	決定額	直近の配当予想 (2023年5月10日)	前年実績 (2023年3月期)
基準日	2024年3月31日	2024年3月31日	2023年3月31日
1株当たり配当金	1円00銭	-	0円00銭
配当金総額	20百万円	-	-
効力発生日	2024年6月27日	-	-
配当原資	利益剰余金	-	-

2. 配当（復配）の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題として認識しており、将来の事業展開と経営体質の強化のため内部留保を確保しつつ、安定的に適正な利益還元の実行を基本方針としております。

2024年3月期の連結業績につきましては、多様化するお客様のニーズに対応するサービスを強化し、車検や保険などの納車後のアフターサービスを充実させることにより、『生涯顧客』としてお客様との継続的な関係を強化してまいりました。

しかしながら、中古車業界全体に対する不信感や買い控えから国内の自動車流通事業は低迷するも、円安基調を背景とした海外顧客との積極的な取引を推進したことから海外の自動車流通事業の好調において、自動車流通事業のセグメント利益は20百万円となりました。

また、リースバック関連事業新規事業を着実に展開しセグメント利益が77百万円となったことから、連結経営成績は、営業利益98百万円、経常利益149百万円、親会社に帰属する当期純利益73百万円となりました。

一方、依然、国内販売における売上げの不確実性等、厳しい状況が続くことも見込まれることから、内部留保を高めるとともに、国内及び海外事業への更なる戦略的な投資を進めることにより業績の向上を図ることが、中長期的な視点では株主の皆様に対してより大きな還元ができるものと判断しております。

このため、2024年3月期の期末配当金につきましては、今後の事業展開や内部留保等を総合的に勘案した結果、期末配当金を1株あたり1円00銭とすることといたしました。

株主の皆様には、一層の業績拡大を達成すべく尽力してまいりますので、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

以 上